|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 開催案内 | |  | | --- | | 議事録 | | 連絡書 | 発行日：２０１５、５、２５ |
| 作成者：事務局担当　窪田 |
| **件名** | **２０１５年度　第１回自主防災隊　隊長・支隊長会議** | | | |
| 配布先  （敬称略） | 長谷川隊長、堤副隊長、石﨑、長、甲斐、小林勝、小林洋各代表支隊長  　　　　　　　　　　（支隊の出席者・関係者にコピーをお渡しください）  勝又青パト隊代表、細野、小笠原、佐藤、遠山各本部隊員、上田会計  林自治会総務、吉田自治会HP管理者 | | | |
| Ⅰ．開催日時：２０１５年５月２４日（日）　１０：００～１２：００  　　開催場所：小川会館  　　司　　会：窪田（事務局―会議担当） | | | | |
| Ⅱ．出席者　：本部：長谷川隊長、堤副隊長、細野さん、小笠原さん（清水修さん）  　せんげん支隊：石崎さん　　下小川支隊：長さん　清水さん  　かえで支隊：甲斐さん、一森さん、山本さん、吉成さん　　蜂谷戸支隊：小林（勝）さん、山澤さん、飯田さん　柳谷戸支隊：小林（洋）さん、野中さん、寺西さん  　青パト隊：勝又さん　会計：上田さん　自治会総務：林さん　事務局：窪田　　計２２名 | | | | |
| Ⅲ．全支隊より１名以上出席のため会議は成立 | | | | |
| Ⅳ．議題と結果（配布資料を参照）  　議題―１（報告・連絡事項）  　　隊長挨拶　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　長谷川隊長  　　A.　スタンドパイプの２００ｍ放水実験の結果報告（資料参照）　　蜂谷戸　清水さん  　　　　２００ｍでは難しいのではと考えていたが、十分な水圧があり、２００ｍ（ホース１０本接続）でも十分な威力があることが証明された。４００ｍでもおそらく十分な水圧を保つことができ、消火の威力も十分あると推測される。  　　Ｂ．訓練・講習計画  　　　①　本部主催の総合防災訓練の日程　　１０月２５日（日）　午後に決定　　事務局  　　　②　市主催の新任班長対象の講習　　　７月２６日（日）の予定　　　　　　事務局  　　　　　各支隊で新任の班長さんに参加を呼び掛ける。参加者は個人またはグループで会場に集合。  　　　　　後日交通費を支給する。（実費）  　　　 ③　地域学習交流会への参加申し込み　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 事務局  　　　　　希望コースはＤ「要配慮者・避難行動要支援者への対策」、希望日時は１１月８日（日）午後  　　　　　１時～５時までの９０分として申し込み済み。  　　Ｃ．非常時体制の積み残し案件の進捗状況　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  　　　　別紙により各支隊・各専門班ごとに次回隊長支隊長会議までに報告してください。（○、△、×  　　　　などにより進捗状況を判断して空欄に記入）  　　Ｄ．防災倉庫在庫一覧表の配布　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　林  　　　　配布資料参  　　Ｅ．会計処理手順（運営経費）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　上田  　　　　配布資料参照  　　　　上期仮払済み、９月決算　　下期、９月仮払い、２月決算  　　　　領収書は必ず添付のこと、領収書がない場合は支払証明書を使用すること。 | | | | |

|  |
| --- |
| Ｆ．２０１５年度活動月報について　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  　　　　　２０１４年度と同じく、月初めの５日までに窪田宛にメールにて報告してください。  　　　　　報告用フォーマットでも他の形でも結構です。  　　　Ｇ．２０１５年度責任者名簿と非常時連絡網（配布資料参照）　　　　　　　　　事務局  　　　　　追加・変更等は事務局窪田まで連絡お願いします。  　　　Ｈ．２０１５年度事務局担当一覧（配布資料参照）　　　　　　　　　　　　　　事務局  　　　　　活動月報の副担当林さんの名前は削除、機材・備品管理の副担当の林さんには  しばらくの間副担当をお願いします。  　　　Ｉ．災害対策本部（小川中央本部）の組織図　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  　　　　　配布資料のとおり  　　　Ｊ．各支隊・専門班の年間訓練計画・講習計画　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  　　　　　６月中に決めて事務局窪田まで報告してください。  　　　　　スタンドパイプの放水訓練は年度内に１回以上行ってください。 |
| Ⅴ　議題―２（審議事項）  　　　Ａ．町田市スタンドパイプ購入費補助金の申請（配布資料参照）　　　　　　　　事務局  　　　　　町田市では今年度から自主防災隊のスタンドパイプ（１式）の購入に係る費用の１部を補助する制度を設けた。予算額３４０万円  　　　　　　①　補助金額　補助対象経費の３分の２とし、１０万円を上限とする。  　　　　　　②　申請書類　配布資料参照  　　　　　　③　補助金交付までの流れ：申請期限　２０１５年８月３１日（先着順ではない）、交付決定９月上旬、物品（ＳＰ）購入９月下旬、補助金交付１０月  　　　　　　④　申請前訓練（必須）２０１５年４月１日～申請日までの間に少なくとも１回、消防署  　　　　　　　　の指導の下でのスタンドパイプ放水訓練を行うこと。（訓練は年度末までに合計４回  　　　　　　　　必要だが、残りの３回は申請後に行ってもよい。ただし、年度内に４回実施できない時は補助金の交付があっても年度末に返納しなくてはならない）  　　　　　　⑤　今年度は構成世帯の多い自主防災隊を優先する。    　　　　　　　※申請に賛成の意見が多く申請することに決定した。①申請手続き等の担当部門は防火・消火班　②保管場所、管理等は交付決定後協議のうえで決める。（本部倉庫が妥当か？）  　　　　Ｂ．（ミニ）プロジェクトチームの計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  ①　総合防災訓練実施のための実行委員会  　　各支隊から１～２名の実行委員を選出、６月２０日（土）（頃）までに事務局窪田まで  　　報告。６月２８日（日）に第１回実行委員会開催。時間等は後日連絡。  ②　防災マップ改訂プロジェクトチーム  　　防災マップの改訂に要する予算が決まった後に検討する。（次回隊長・支隊長会議）  Ｃ．防災館の見学を実施するかしないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  ①　昨年に引き続きバスをチャーターしての見学は行わない。希望者は個人またはグループ  　 で見学に行くよう案内する。交通費は後日支給する。  ②　希望があれば立川以外の防災館（本所、池袋）見学も可。  Ｄ．広報計画―自治会便り、支隊便りなど　　　　　　　　　　　自治会総務・事務局  　自治会だより  　　編集方針  　　◇毎号必ず防災記事を掲載する  　　　２，３ケ月先まで記事のテーマと執筆者を決めておく：情報・広報専門班会議と連携  　　◇３ジャンルに分けできるだけバランスを取る。  　　　　・防災隊の情報　　：活動計画、組織・体制、全体会議の報告、機材の購入など  　　　　・具体的活動紹介　：訓練実施、講習会、防災クイズなど  　　　　・知識・自助啓発　：「知っておきましょう」シリーズなど  　　◇できるだけ多くの人に執筆してもらう  　　◇自治会ホームページにも転載  　　２０１５年自治会だより掲載予定   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 月号 |  | タイトル | 執筆者 | | ４・５ | 発行済み | ・自主防災隊全体会議開催  ２０１４年度の活動報告  ２０１５年度の活動計画  ２０１５年度責任者体制 | 事務局　　林  ″  事務局　　窪田  　″ | | ６ | ６月１４日発行 | ・２０１５年度総合防災訓練実施のお知らせ  ・２０１５年度防災専門班責任者  ・支隊の訓練計画（１）  ・２０１５年度予算と機材調達計画  ・器材・資材・備品の保管状況 | 林  林・窪田  林・窪田  林 | | ７ | ７月１２日発行 | ・せんげん支隊で訓練実施  ・柳谷戸支隊で訓練実施  ・地域防災学習交流会開催 | せんげん　石崎  柳谷戸  小林・小城  事務局　窪田 | | ８ | ８月８日発行 | ・町田市地域防災計画修正のポイント | 事務局　窪田 | | ９ |  | ９月以降は第２回隊長支隊長会議にて決定 |  | | １０ |  |  |  |   支隊広報誌  　発行号数（２０１５年５月１０日現在）  　　・せんげん支隊便り　：　　２３号  　　・かえで防災通信　　：　　　８号  　　・蜂谷戸防災瓦版　　：　　１６号（今後しばらくは休刊）  　　・柳谷戸支隊便り　　：　　１２号  Ｅ．機材・資材調達計画と購入物件の担当部門　　　　　　　　　　　　　　　事務局  　①　予算総額：自治会総会の承認通り１２０万円  　②　東京都地域の底力再生事業助成金関連でトランシーバーは購入決定（９台）  　　　全支隊・本部へ各２台配備）  ③　負傷者搬送用リヤカー（全支隊に配備）、防災倉庫更新（せんげん公園）は購入決定  ④　防災マップの全面改訂：改訂の必要度・個人情報等の観点から次回隊長支隊長会議にて検討  ⑤　テント付トイレ：トイレは簡易トイレのような扱いやすいものがベターとの意見もあり、次回に検討  ⑥　レスキューセット、発電機、ベストなども次回に検討する。  Ｆ．東京都地域の底力再生事業補助金申請　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  　　昨年に引き続き今年度も申請する。担当は堤さん、対象の機材はトランシーバーとする。  　　（申請は６月１日～８月３１日）  Ｇ．トランシーバー管理者と取扱者の選任　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  　　 ①　トランシーバーの購入が１１月～１２月となる見込みなので、本部・各支隊の管理者（１～２名）と取扱者（全班長以上）の選任はそれまでに行う。  　　　②　トランシーバーの引き渡しの前に本部・各支隊では管理マニュアルの作成と十分な訓練が必要である。  　　　③　現在ある４台のトランシーバーを利用しての訓練を行う場合は、事務局に申し込む。  Ｈ．支隊・専門班からの活動報告、要望事項など  　　①　蜂谷戸支隊小林さんから延焼シミュレーションのＤＶＤの紹介  Ｉ．その他連絡事項  　　①下小川支隊長さんから２０１５年度避難・誘導班の活動の一環として町田保健所から  　　　「災害時におけるペット救援避難対策について」という題で出張講演を考えている。  　　　今年度の避難・誘導班の活動の一環にしたいとのこと。  　　②かえで支隊一森さんから６月１４日（日）の給食・給水班専門会議の案内  Ｊ．次回隊長・支隊著会議の日程　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局  　　７月１１日（土）午前１０：００～１２：００  　　小川会館１Ｆ　Ａ，Ｂホール  　　（当日審議すべき議案があれが事前にご連絡ください）    　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上 |